

令和7年度(初級)知的財産権研修 実施報告

令和8年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和7年度(初級)知的財産権研修をオンラインで2回実施しました。本研修では、地方自治体、政府関係機関、公益法人等において知的財産権に関する業務に従事する職員等を主な対象に、IP ePlat上でのオンデマンド講義の事前受講や当日のオンライン講義の受講により、知的財産制度の理解を深め、業務遂行に必要な基礎知識を学習いただきました。

1. 研修の概要

	第1回	第2回
(1) 日程	6月4日～6日 (3日間)	11月7日～11日 (3日間)
(2) 開催地	オンライン	オンライン
(3) 参加人数	43名	18名
(4) 講師	15名	15名

2. アンケート結果(回収率: 第1回 81%, 第2回 94%)

(1) 研修全体として	人数	割合	人数	割合
・非常に有意義であった	16名	45.7%	13名	76%
・有意義であった	17名	48.6%	3名	18%
・どちらとも言えない	2名	5.7%	1名	6%
・有意義でなかった	0名	0%	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%	0名	0%
・無回答	8名	—	1名	—

(2) 主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・知財について、Web講義や教本、業務などで少しずつ知識を取り入れていましたが、理解が難しい分野も多くあった。研修を受け、曖昧に理解していた数々の点を解消でき、非常に勉強になった。・テキストだけでは感じることのできない、知財管理の実情、実態が理解できたような気がして、非常に有意義な研修だったと心から思った。・幅広い分野について講義を通じて学ぶことができ、非常に有意義な時間となった。・座学講義については、実例を交えながら各知財の仕組みや、なぜこの制度が存在しているのかなどの根本的な部分までとても深く理解できた。また、演習が特に有意義だと感じた。
-------------	---